

公表

## 児童発達支援事業所における自己評価結果

事業所名		マイルスクール@しんまち				公表日	R8年3月6日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0	2階建ての施設で、空間を分けることができている。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	0	加配に対してもスタッフを充実させている。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	0	2階建ての施設で、空間を分けることができている。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0	その時の状況に合わせて、静と動を1階と2階で分けるようにしている。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0	クールダウンなどで活用できるようになっている。		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	1	定期的にミーティングを行い、業務改善に努めている。	全スタッフが参加できるように面談や意見交換できるようにしていく。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	2	ミーティングで共有し、振り返りの機会を設けている。	去年頂いた貴重なご意見を反映できなかった部分もあるため、今後反映できるように努めます。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	ミーティングで共有し、振り返りの機会を設けている。	去年頂いた貴重なご意見を反映できなかった部分もあるため、今後反映できるように努めます。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	8	5		定期的を実施し、業務改善に繋げたい	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	5	研修などは共有ファイルに確認できるようにしたり、連絡網でアナウンスしている	パートタイマーなど時間制限のある方にも受講できる工夫が必要	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0		自社だけではなく、いろいろなお意見や他事業所も参考にしながら質の良いプログラムを提供できるようにしたい。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	8	0	面談や申し送りなどで得た情報をもとに、一人ひとりにあった支援計画を作成できるように務めている。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	定期的にケース会議を開催している。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0	アセスメントや個別支援計画、モニタリングなど共有できる工夫をしている。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0	毎日のミーティングの中で日々の振り返りを実施している。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0	一人ひとりにあった支援計画を立てるように努めております。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0	スタッフ間で話し合い、立案を行っている。		

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	過去のプログラムを見ながら、固定化しないように工夫しております。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	8	0	一人ひとりにあった支援計画を立てられるように努めております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	日々の振り返り、一週間での変化や、親御さんからの情報も合わせて共有している。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	0	全員での話し合いができない場合でも、スタッフに伝達して共有できるよう工夫している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	業務効率が良くなる工夫を日々検討しております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	事業所内、相談事業所ともモニタリングを実施し見直しの必要性を検討しております。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	主な理解者のスタッフが参加できるようにしている。休みの場合でもしっかりと情報を共有できるよう工夫している。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	0		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	0		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	0	相談事業所と連携をとり、担当者会議が開催できるようにしている。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	1	0		積極的に助言をいただけるようにしたい。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	6	2	近隣の公園で地域の子どもたちと一緒に遊んだりする機会があります。	その日のスケジュールや行事等で積極的に他施設や他事業所に行けていないが、年1-2回は合同の行事に参加しております。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	面談以外にも保護者の方と連絡を取り、日々対応させていただいております。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	0	毎月の通信と一緒に同封させていただいております。		
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	契約時に丁寧な説明を心掛けております。		
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	面談等で情報収集し、支援計画に反映できるよう心掛けております。		

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	8	0	契約時に丁寧な説明を心掛けております。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	面談以外にも保護者の方と連絡を取り、日々対応させていただいております。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	4	次年度開催予定。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	スタッフ間で情報共有し、すぐに対応できるよう調整している。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0	通信の作成やSNSでの情報公開などを定期的実施している。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	保護者の方にも同意書などを書いていただいている。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	ケア記録の公開や保護者連絡はこまめに実施している。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	6	ご近所の方や会社との交流は若干ある。	防犯や個人情報保護のこともあり、支援時間中に積極的な開放はできていない。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	2		パートタイマーも訓練参加できる工夫が必要
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	2		パートタイマーも訓練参加できる工夫が必要
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	0	契約時に必ず確認している	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	0	契約時に必ず確認している	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0	外出時のタイムスケジュールなどスタッフに共有している。	外出先の情報などの共有も徹底したい。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0		実施内容など定期的に共有できるようにしたい。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	スタッフが閲覧しやすい場所にあり、共有できるようにしてある。	再発防止に向けた方策検討しているが、対策についても全員が把握できるようにする必要あり。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	勉強会を実施し、外部研修もアナウンスしている。	支援時間と被る時間帯だと参加しにくい。
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8	0	契約時に説明し、同意を得ている。		